

県の6次産業化支援策について

1 福井県6次産業化推進会議の開催（年3回予定）

バイヤーや農林漁業団体、商工団体、金融機関、行政等で構成する会議を通じて、各分野の専門的知見を活かし、県内の6次産業化の推進に向けた方策を検討します。

また、県内の6次化商品の開発、改良および販売を支援するため、当会議が主催して「6次化商品求評会」や商談会を開催します。

2 6次産業化サポートセンターの設置と6次産業化プランナーの派遣

農林漁業者の6次産業化の取組みを支援する「6次産業化サポートセンター」を県食品加工研究所に設置し、事業計画から商品開発まで総合的なサポートを行っています。

センターでは、6次産業化に関する研修会の開催や農林漁業者等の相談に応じる「6次産業化プランナー」を派遣し、課題解決を支援しています。

現在、新たな6次産業化プランナーを募集しています。

新規プランナーの募集期間：6月13日（月）～7月1日（金）

現在の6次産業化プランナー数：中小企業診断士やデザイナーなど15名

3 その他の県の支援

- ・ 加工品づくりや販路開拓の開拓に必要な経費を助成
- ・ 6次産業化に必要な施設、機械類等の整備にかかる経費を助成